

南出賢一議員インターン四期生活動開始

☆議員インターンシップとは？

議員インターンシップとは、大学生が春休みの2カ月という期間で、議員と共に政治活動や地域活動に参加させていただくというものです。私たちは、南出さんと出会った時から、熱い人柄に惹かれ、南出さんの下で活動させていただこうと決意しました。このインターンを通して南出さんの行動力、強い信念からたくさんを学びたいと思っています。

そこで今回、2月と3月の2カ月間を南出さんの下、泉大津市で活動させていただく私たち3人の自己紹介をします。

★近畿大学1回生(19歳) 住江 航(すみえ わたる)

こんにちは。ぼくは小さい頃から政治や歴史に興味があり、『議員』という仕事内容に興味があったため、今回インターンに参加することを決意しました。選挙の投票率など現在、私たちの年代は政治に対する興味が低く、それでは私たちの意見が政治に反映されないのではないかと、心配になったからです。これからインターンで出会う様々な人から刺激を受けて、政治・歴史の学習だけでなく、自分の意思を相手に明確に伝えて、相手の意思を的確にくみ取るコミュニケーション力をつけていきたいと思っています。どうぞよろしくお願ひします。



★近畿大学1回生(19歳) 篤田 怜奈(とくだ れいな)

はじめまして。私は大学に入学してから受動的で自分の意見をはっきり言うことのできない自分を変えたいと思いボランティアに参加するようになりまし。そんな自分をさらに成長させて磨きをかけたいと思い、今回インターンに参加しました。私は参加初日で自分から発信していく大切さに気付かされました。このように、インターンで多くの人と交流していくなかでたくさんの気づきがあると思います。経験を自らに落とし込みながら価値観や軸をつくるきっかけにし、成長に繋げていきたいと思っています。これから2カ月間よろしくお願ひします!



★関西学院大学2回生(20歳) 瀬田 一生(せた いっせい)

こんにちは。私は大学に入り地元から離れ、友達や家族といった環境の変化についていけませんでした。自分の居場所のなさから周りの目を気にするようになり、昔よりも自分に自信がなくなりました。そして、何でもこのくらいで良いだろうと妥協し、限界を決めてしまうようになりました。私はこのインターンで、変化についていけなかった自分を見つめ直し、自信を持つキッカケとなるように厳しい環境での2カ月間を頑張ります。どうぞよろしくお願ひします。

